

島津2チャンネル3サイズ カセットレス式透視撮影台

# ZS-30

REMOTE CONTROLLED DIAGNOSTIC TABLE

新製品

フラット天板  
を採用

自動現像機との直結が  
可能(特別付属品)。

この装置は、消化管系の精密診断をはじめ「天板のフラット化」により経皮経肝的胆道造影(PTC)、ミエログラフィ(脊椎造影法)、内視鏡(ERCP)などの検査や、整形領域の検査が容易に行なえるオーバーテーブルチューブ形・コンパクトアイランドタイプの透視撮影台です。

### 特長

①2チャンネル3サイズカセットレス式高速写撮影装置を備えています。

②透視撮影系の上下スライドができます。撮影可能範囲が拡大し、汎用多目的機として近接でのすぐれた操作性を提供します。また被検者を動かさずに検査も可能で安全性が向上します。

③フラット天板を備えています。

オーバーテーブルチューブ形同類機種初の天板フラット化を実現しています。整形外科的な使用、ストレッチャーからの患者の移動、カテーテルの使用などに最適で、側方向撮影用テーブルとしても利用できます。

④自動現像機との直結(オンライン接続)が可能です。(特別付属品)

透視撮影台の動きと関係なく、常時、自動現像機と連結し、撮影済フィルムの即時現像処理が可能で、自動化、省力化が図れます。また、レシーブマガジンも併用できます。

⑤90°/90°起倒アイランドタイプ、X線の斜入、FFD(焦点-フィルム間距離)の3段階可変など多目的機としての機能を備えています。